

関係機関の長 殿

高知大学人文社会科学系教育学部門長
岡谷 英明 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、本学人文社会科学系教育学部門では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきたく、よろしくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。
記

1. 職名・人員 講師又は助教 1 名
任期5年(再任可。再任後は任期を付さない。)
2. 所 属 教育学部：学校教育教員養成課程教育科学コース
教職実践高度化専攻
3. 専門分野 教育心理学
4. 担当授業科目 学部：教育心理学概論、子どもの理解と援助、教育評価、教育の方法・技術(情報通信技術の活用含む)、
教育科学基礎演習Ⅰ・Ⅱ、専門演習Ⅰ～Ⅳ、卒業論文、共通教育科目等
教職実践高度化専攻：ICTを活用したデジタル教育の理論と実践、学級経営の理論と実践、教育評価から
捉える子どもの心理と理解、教育実践研究Ⅰ・Ⅱ(学校マネジメント)、総合実践研究(学校マネジ
メント)、学校マネジメント実習Ⅰ・Ⅱ(学部卒用)、学校マネジメント実習Ⅰ・Ⅱ(現職教員用)、教
育実践研究Ⅰ・Ⅱ(授業実践)、総合実践研究(授業実践)、授業実践実習Ⅰ・Ⅱ(学部卒用)、授業
実践実習Ⅰ・Ⅱ(現職教員用) 等
5. 応募資格 (1) 修士以上
(2) 教育心理学の専門的知識を有する者。
(3) 本学教職実践高度化専攻の研究者教員として、研究指導及び講義を担当できる者。
(4) 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校での正規教員としての勤務経験が1年以上あること
が望ましい。
(5) 全学的な教育プログラムにも参加、または協力する意思のある者。
(6) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募することが望ましい。
(7) 新任教員研修プログラムを受講すること。
6. 応募期限 令和7年 9月26日(金) (17時必着)
7. 採用予定日 令和8年 4月 1日(水)
8. 給与等 給与は、「国立大学法人高知大学年俸制適用職員給与規則」による。
9. 住 所 採用後は、高知市又はその周辺に居住すること。
10. 選考方法 (1) 提出された書類により複数の候補者を選考する。
(2) 選考された複数の候補者について面接を行い、その際に教育能力も審査する。(旅費は自己負担)
11. 提出書類 (1) 履歴書(様式1)
(2) 研究業績
・研究業績調書(様式2)、並びに全ての著書、論文掲載誌またはその抜刷等(コピー可)
・なお、主要業績または論文等(5編以内)に要旨(200字以内)を添付すること。
※個々の業績には研究業績調書で区分された番号を付けること。
(3) これまで(当該年度を除く過去3年間)の教育業績並びに社会貢献に関する業績一覧表(様式自由)
(4) 今後の研究・教育についての計画と抱負(1200字以内)
(5) 科研費等の外部資金獲得履歴(研究種目、課題名、研究期間、代表・分担の区別等を明記のこと)
(様式自由)
(6) その他、必要と認める書類等の提出を後ほど求めることがある。
※ 提出書類の(1)及び(2)の様式1・2は、本学のホームページからダウンロードすること。
http://www.kochi-u.ac.jp/outline/other/saiyou/kyoin_bosyu.html
※ 審査終了後に(2)は研究業績調書を除き返却するので、応募書類返送用封筒(返送先明記)を必ず同
封すること。
12. 提出先 〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号 高知大学人文社会科学系教育学部門長 宛
なお、提出書類は「書留」とし封筒に「教員応募(教育心理学)関係書類在中」と朱書きのこと。
13. その他 高知大学では、男女共同参画推進室(<http://www.kochi-u.ac.jp/sankaku/>)を設置して女性研究者支援
を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- ※ 照会先 ご不明な点の問合せ先: 教育科学コース長 加藤 誠之 (E-mail : kato-masayuki@kochi-u.ac.jp)
給与等に関すること: 人事課人事管理係 (e-mail : kj07@kochi-u.ac.jp)